

安全大会実施し 気持ちを一つに

タムラコーポレーション



タムラコーポレーション(岡一郎社長、神奈川県川崎市川崎区)では、社内の事故防止と安全をつかさどる部署として安全部を

意識の向上に努めている。同社の安全教育の要となるのがドライバーから事務職員まで全体が参加して実施される安全大会だ。「ど

とができる。今年度は9日か、会社全体で一緒に考える機会と捉え、全社で安全について改めて考える場となった。安全方針と運輸マネジメント計画の内容を共有し、事故防止に向け気持ちを一つにする。

併せて、外部講師によるドライブレコーダー映像を用いた事故防止講習や実車を用いた点検整備講習など、内容については試行錯誤している。終了後は、参加した従業員にアンケートを実施。次回

の開催時期や内容を定める上で参考とする。今年度は9日に開催。安全部の柳田一善部長が平成31年度の運輸安全マネジメント実施計画について11月現在の実績を報告。特別セミナーでは、外部講師としてインターリスク総研のコンサルタントを招き、同社の事故傾向の解説や業務内容に即した講義が展開された。後半は、同社新横浜営業所の近藤博光所長が登壇。自社の事故事例を紹介するとともに、自身の経験談を披露。安全な運行を呼びかけ

は「上から言われるだけではなく、自ら考えることが重要」と強調する。同社では今後も、内容のブラッシュアップを図りながら、安全大会を継続していく方針だ。(田川侑史)